

## みんなの消費生活展

10月11日・12日、道の駅とわだ「とわだぴあ」で「みんなの消費生活展」が開催されました。会場には、環境保全コーナーや地上デジタル放送受信体感コーナー、消費生活・金融にかかわるパネル展示などのブースが立ち並び多くの市民が訪れました。また十和田市消費者の会が作ったリサイクル作品や手工芸品が展示販売され、環境に配慮した生活視点を学びました。



アンケートに答えてエコバックをプレゼント

## 地域医療の現状を訴えました

### 地域一丸となり、医療再生に臨む

10月15日、十和田商工会館で市立中央病院の<sup>あしの</sup>蘆野吉和院長が講師として「地域医療の現状と課題」と題して講演をしました。(社)十和田青年会議所が主催したもので、会場には定員を上回る参加者があり、蘆野院長は「自治体病院、地域に根ざした病院の役割、がん治療の現状、トモセラピーの重要性」などについて訴えました。



スライドを使い説明する院長

## 家庭における食育の推進のために

### 南公民館講座 みなみ食育教室

本講座は食事づくりを通して家族のコミュニケーションを図ること、正しい食習慣を学ぶこと、地域の食材で郷土料理を学ぶことによって、健全な食生活の実現を目指すことを目的としています。

第2回目となる10月15日には、韓国の食事について学びました。講師が韓国と日本の食事のマナーの違いや伝統について講義したあと、参加者は韓国の家庭料理チヂミ、キッパ

(のり巻き) 作りに挑戦しました。



キッパの作り方を教わる参加者

## 地域振興と人材育成のためにと

### 市政に役立ててと収益金を寄付

9月30日、ヤマノブライダルのマネージャー畑中宏之さんが9月17日に開催したチャリティーコンサートの収益金10万円を市に寄付しました。今年2度目となります。畑中さんは商工会議所青年部で活動する傍ら「肩書きにとらわれず、個人の単位でまちづくりに参画したい」との思いで、コンサートを企画し、活動を続けています。

市長は「若い才の力はまちづくりに特に必要です。益々の活躍を期待しています」と話しました。



目録を受け取る市長

## 日ごろの成果を展示・発表

### 中央公民館フェスティバル

10月18日・19日、中央公民館フェスティバルが開催されました。会場では、生け花や書道、俳句など数多くの作品が展示されたほか、お茶会や即売会なども行われたくさんの来館者でにぎわいを見せていました。

また、舞台では社交ダンスや舞踊、合唱など日ごろの練習の成果を生き生きと発表していました。



多くの市民が訪れました

## 休日を楽しむ市民でにぎわいました

### 馬顔負けに「ヒヒーン！」

9月21日、駒っこランドで、パフォーマンスフェスタが開催されました。毎年子どもに大人気の「馬のなき声コンテスト」が行われ、参加者は思い思いに、馬のなき声を披露し、会場を沸かせました。また会場では「馬の絵コンテスト」の表彰式も行われました。

市内外から訪れた多くの家族連れがさまざまなイベントを楽しみました。



大きな声で馬になりきります